

授業科目名	疾 病 と 治 療 Ⅱ			担当教員	中川 瑞穂、佐々木 伸浩、 満生 浩司、中井 健太郎、 清島 圭二郎、井上 靖、吉永 宗義
開講年次	2 年前期	セメスター	3	時間数(単位数)	30 (1)
必修選択	必修	授業形態	講義	使用教室	
授業の目的	慢性的な経過をたどる疾病とその治療について学習する。				
到達目標	各器官の疾患の病態生理を理解し、治療看護の方法に結び付けることができる。				
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	疾患の予防、管理、回復の各段階で人々の健康と生活を支援する役割を担うためには、疾患の知識と治療への理解は不可欠である。疾患によって障害される健康問題を解決する基礎を学ぶことによって「問題解決力」を身につけ、自ら学び続けるための「自己教育力」を育む。				
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
		◎		○	
授業計画					
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者
1	内分泌疾患について理解する：内分泌機能の概論と典型的な異常	講義	予習：テキスト〔6〕第2章 内分泌・代謝疾患の構造と機能、第3章 病状をその病態生理 復習：同上	1 時間	中川
2	内分泌疾患の機能亢進と機能低下症を中心に各内分泌器官別に理解する	講義	予習：テキスト〔6〕第4章 検査、第5章 疾患の理解 復習：同上	1 時間	中川
3	甲状腺、副腎について	講義	予習：テキスト〔6〕甲状腺、副腎 復習：同上	1 時間	佐々木
4	糖尿病の発症機序と治療方針	講義	予習：テキスト〔6〕糖尿病 復習：同上	1 時間	佐々木
5	腎疾患について理解する：腎臓の機能	講義	予習：テキスト〔8〕第2章 腎の構造と機能 復習：同上	1 時間	満生
6	腎疾患について理解する：急性腎炎	講義	予習：テキスト〔8〕第3章 症状とその病態生理 第4章 検査と治療、第5章 疾患の理解 復習：同上	1 時間	満生
7	腎疾患について理解する：慢性腎炎	講義	予習：テキスト〔8〕第3章 症状とその病態生理 第4章 検査と治療、第5章 疾患の理解 復習：同上	1 時間	中井
8	腎疾患について理解する：急性・慢性腎不全、透析、移植	講義	予習：テキスト〔8〕第3章 症状とその病態生理 第4章 検査と治療、第5章 疾患の理解 第6章 C 透析治療を受ける患者の看護 復習：同上	1 時間	中井

9	泌尿器・生殖器系疾患について理解する：①尿路・生殖系の機能	講義	予習：テキスト〔8〕第2章 泌尿器の構造と機能 復習：同上	1時間	清島
10	泌尿器・生殖器系疾患について理解する：②尿路の閉塞性疾患 ③尿路の炎症、男性の生殖器疾患	講義	予習：テキスト〔8〕第3章 症状とその病態生理 第4章 検査と治療・処置 第5章 疾患の理解 復習：同上	1時間	清島
11	代表的な自己免疫性疾患の特徴と診断方法について理解する：全身性エリテマトーデス、関節リウマチ	講義	予習：テキスト〔11〕膠原病 第2章 自己免疫疾患とその機序 第3章 症状とその病態生理 大5章 疾患の理解 復習：同上	1時間	井上
12	代表的な自己免疫性疾患の特徴と診断方法について理解する：シェーグレン症候群、ベーチェット病 他	講義	予習：テキスト〔11〕膠原病 第3章 症状とその病態生理 大5章 疾患の理解 復習：同上	1時間	井上
13	血液リンパ系疾患について以下の事項を理解する： ① 造血器疾患概論と検査	講義	予習：テキスト〔4〕第2章 血液の生理と造血の仕組み 第3章 検査・診断と症候・病態生理 第4章 疾患と治療の理解 復習：同上	1時間	吉永
14	② 貧血の分類と特徴	講義	予習：予習：テキスト〔4〕第2章 血液の生理と造血の仕組み 第3章 検査・診断と症候・病態生理 第4章疾患と治療の理解 復習：同上	1時間	吉永
15	③ 白血球系の異常（白血病）とその他の骨髄増殖疾患。悪性リンパ腫と脾・網内系疾患 ④ 出血性および血栓性疾患、輸血・骨髄移植	講義	予習：予習：テキスト〔4〕第2章 血液の生理と造血の仕組み 第3章 検査・診断と症候・病態生理 第4章疾患と治療の理解 復習：同上	1時間	吉永
先行履修科目					
テキスト		黒江ゆり子 他：系統看護学講座 専門分野2 成人看護学〔6〕内分泌・代謝. 医学書2019. 大東貴志 他：系統看護学講座分野2 成人看護学〔8〕腎・泌尿器. 医学書院, 2019. 岩田健太郎 他：系統看護学講座分野2 成人看護学〔11〕アレルギー・膠原病・感染症. 医学書院, 2016 飯野京子 他：系統看護学講座分野2 成人看護学〔4〕血液・造血器. 医学書院, 2019.			
参考文献		Anthony, S.F. et al. : Harrison's principles of internal medicine (18 th). 2012, 福井次矢 監訳：ハリソン内科学 (1, 2), メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2013,			
評価方法		定期試験（100％） ※配点の内訳は授業の回数によって配分します。			
教員等の実務経験		医師として臨床経験のある教員がその経験を活かして、専門分野の疾病とその治療について講義します。			
メッセージ		★講師の都合により、講義の順序が変更になる可能性があります。			